

## 式 次 第

### I. 雲南懇話会 (13 時 00 分開会～17 時 30 分終了)

(1) 13 時 10 分～13 時 35 分 (25 分)

「雲南の山地少数民族の村々を訪ねて、2008 年秋」

—雲南懇話会/第 5 回フィールドワークから—

AACK 前田栄三  
雲南学究家 神山 巍

(2) 13 時 35 分～14 時 00 分 (25 分)

「チベットの茶馬古道を行く」

写真家、AACK 小林尚礼

(3) 14 時 05 分～14 時 45 分 (40 分)

「中国西南部ナシ族とその柔軟な社会について」

—知識人の活動と社会構造の 2 つの事例から—

日本学術振興会特別研究員、国立民族学博物館 岡 晋

(4) 15 時 00 分～15 時 40 分 (40 分)

「ヒマラヤ通いの自己体験」

—2008 年チュル—最東峰登頂と 2006 年マナスルでの教訓など—

関西学院大学山岳会 南井英弘

(5) 15 時 45 分～16 時 10 分 (25 分)

「衛星画像による新疆/天山山脈の氷河の概要」

—ウルムチ NO. 1 氷河の Albedo reduction について—

千葉大学大学院理学研究科修士課程 グリジャンナテ アバケ  
(中国新疆ウイグル自治区 Kashgar 出身)

(6) 16 時 15 分～17 時 05 分 (50 分)

「玄奘三蔵とパミール」

帝塚山大学名誉教授、AACK 酒井敏明

(7) 17 時 05 分～17 時 30 分

「質疑と総括」

### II. 茶話会 (17 時 30 分～18 時 30 分、最長 18 時 40 分頃まで)

乾杯無しで始まり、自然解散とします。

以上